



知事のビデオメッセージを収録する生徒たち

新しい教育をマルチメディアで 離れていても心は通うよ



御坊商工高校から送られてきた画面（左側モニタ）を見ながら授業が進められます。（南部高校龍神分校にて）

南部高校龍神分校と御坊商工高校が光ファイバーで結ばれ、テレビ会議方式による遠隔教育を開始しました。

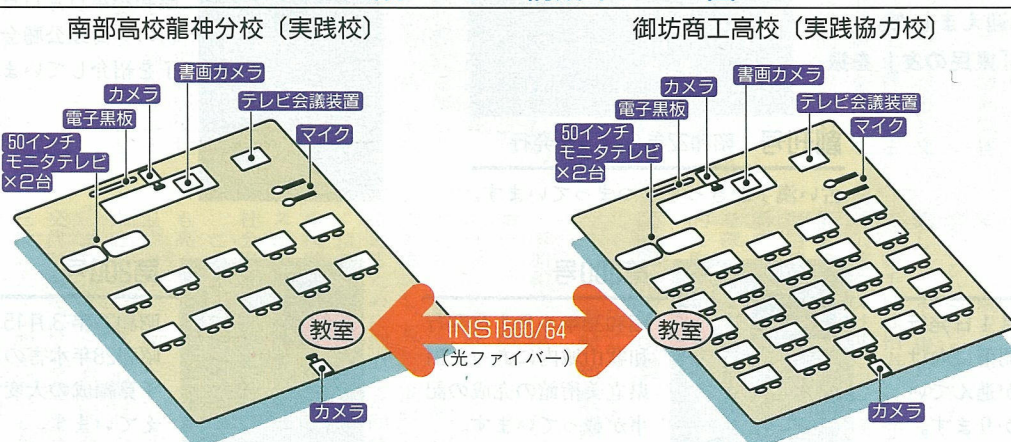
両校の生徒が大型のテレビ画面を通して、相手校の特色のある授業と一緒に受たり、生徒会や学校行事等の交流活動を行うものです。

このような高校間での取り組みは、全国7地域で行われることになっていますが、分校

と専門学科をおく高校を結んで実施するのは本県が初めてです。

これからの社会は、教育だけではなく、産業・医療など様々な分野においても、こうした光ファイバーや衛星通信などの高度情報通信設備を有効に活用していくことがますます重要になってきますが、ビデオカメラや先端機器の説明を少し聞いただけで使いこなせる生徒たちの姿は非常に頼もしいです。

テレビ会議システム構成イメージ図



「和歌山県ホームページ」のタイトル画面

世界に向けて、インターネットで情報発信を開始

和歌山県のホームページ開設

<http://www.wakayama.go.jp/> でご覧ください。

県では、情報提供の新しい方式として11月22日のふるさと誕生日からインターネットで情報発信を開始しました。県のPR、広報等に活用していきます。ホームページのタイトルは「和歌山県情報館」「Wakayama pref. Information Pavilion」略して「わかやまインパビ」です。

このホームページは、県庁が持っている様々な情報（歴史・概要、産業・経済、自然・環境等）を世界の人々と結ばれたネットワーク上で提供するもので、その内容は多岐にわたっています。

また、県庁内の各業務がよく理解でき、親近感を高めていただけるよう「和歌山県情報館フロア案内」も用意しました。

インターネットをすでに利用している方はもちろん、これから始めてみようと思っている方も、ぜひ一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。

問い合わせ先

〒640-85 県庁情報システム課情報化推進班

TEL.(0734)32-5655 FAX.(0734)28-1136

E-mail webmaster@wakayama.go.jp

主な記事

2～3面 障害者福祉特集
県文化表彰
県民の友創刊第700号

4～5面 県政この一年を振り返って
拝啓 県民のみなさまへ

6～7面 お知らせ／同和連載
県青少年健全育成条例の一部改正
わかやま北南NEWS
8面

県写真コンテスト入賞作品
いじめ防止ポスター最優秀作品
県産品のアンテナショップ開設

12月9日は、障害者の日です。

(12月3日～9日は障害者週間)

昭和50年のこの日、国連総会で「障害者の権利宣言」が採択されました

今年も登れたよ、山の空気は最高！

障害者登山で深まる交流
国際障害者年（昭和五十年）を契機に始まった和歌山障害者登山は、今年で十二回目を迎えました。今回は、障害者と介助ボランティア合わせて300人を超える過去最高の参加者が、和泉葛城山（那賀町）に登りました。

この登山は、日頃、在宅がちで自然に接することの少ない障害者の方々の「山に登りたい」との願いをかなえるため、県内の山岳会をはじめとする実行委員会が主催しています。
今回、車イスで参加した藤永十紫子さんに、「県民の友」編集スタッフがカメラを向けると、こぼれる笑顔でピースサイン。「プロマイドにするん」って大

声で話しかけてくれました。実行委員会のスタッフが用意してくれた具だくさんの豚汁に舌鼓を打つ彼女たちのかたわらを、コスモスの花を揺らしながら涼しい秋風が吹き抜けていきました。

藤永さんと介助ボランティアの方々



和泉葛城山頂にて

日常生活に散らばるハードルの数々

障害体験学習で知る不自由さ

障害のある人も障害のない人も互いに助け合って生きています。

障害のある人が困っているのを見かけたら、まず、その人が何をしたいのかを聞くことが大切です。ごく自然な気持ちでお手伝いしたいものです。

県が毎年実施している障害体験学習では、小学生や中学生を対象とし、車いすや松葉杖などの体験から、障害のある人がど



学習中の生徒のみなさん

のように不自由なのかを理解してもらいます。

福祉の店「フレイ・愛」

障害のある人達が、施設や作業所でつくった木工パズル、財布等の皮製品やクッション、ポーチといった製品を丸正百貨店（和歌山市）5階のおもちゃ売りに常設コーナーとして販売しています。この障害者週間中の12月7日と8日の2日間JR和歌山駅前で特設コーナーを設けてこれらの製品を販売します。



昨年の販売風景

障害者福祉のパイプ役

相談員制度をご存じですか？

県内には217人の身体障害者相談員と57人の精神薄弱者相談員がいます。相談員は、障害者の日常生活や福祉制度について相談に応じ、支援方法について関係機関に連絡するなどの業務を行っています。

相談員については、各市町村役場の福祉係におたずねください。

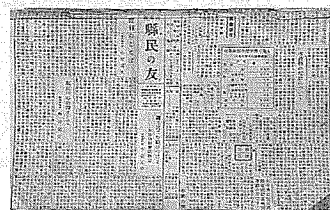
県民の友 創刊第700号



第600号

昭和63年8月1日発行
この頃から表紙がカラーになりました。

昭和22年に「和歌山縣民の友」として創刊した、「県民の友」もみなさんに親しまれて第700号を迎えました。
今まで発刊された「県民の友」を振り返ってみました。



第100号

昭和25年11月11日発行
初の「街頭公聴会」の様子を紹介しています。

創刊号 昭和22年9月22日発行

古い漢字がぎっしりつまっています。



第300号

昭和38年4月1日発行
和歌山城内にあった旧県立美術館の完成の記事が載っています。



第200号

昭和29年3月15日発行
昭和28年水害のあとの予算編成の大変さを伝えています。



第500号

昭和54年12月1日発行
「県政バス教室」の様子が生き生きと伝わってきます。



第400号

昭和46年9月1日発行
黒潮国体の開催に向け、着々と準備が進んでいる様子がわかります。

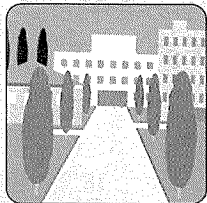
福祉のまちづくりの推進は、「つれもといくら」の精神で

和歌山には、みんなで一緒にやっつけようという意味で「つれもといくら」という言葉があります。みんなにとつてやさしい「福祉のまちづくり」は、まさにこの「つれもといくら」の精神に基づいて、県、市町村、事業者と県民が一体となつて進めていかなければなりません。だれもが自由に動かされ、快適に過ごせるやさしい「まち」をみんなでつくるため、「福祉のまちづくり条例」(平成八年十月十一日公布)を制定しました。「まち」の中の建物や道路、公園には、障害者や高齢者等が利用するとき、段差があつたり、出入口が狭かつたりなど、不便に感じることがあります。この条例では、障害者、高齢者をはじめ、妊産婦や乳幼児を連れた人など様々な人々が、建物や道路、公園などを安全かつ快適に利用できるような「やさしい」配慮を求めています。

条例では、公共的施設などに対する整備基準が定められています。

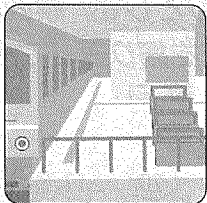
■対象とする施設とは？

多くの人が利用する『建築物』『公共交通機関』『道路』『公園』などが対象となります。



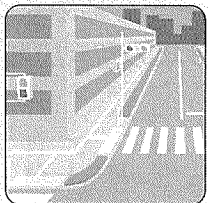
建築物

官公庁、デパート、レストラン、ホテル、病院等の建築物

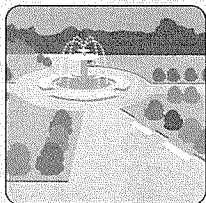


公共交通機関

駅、バスターミナル、プラットフォーム等の公共交通機関



道路



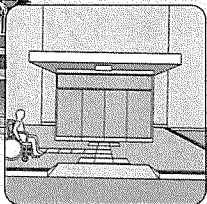
公園

■整備基準とは？

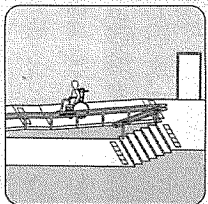
障害者や高齢者等が施設を安全で利用しやすいようにするために、『公共的施設』の次の部分などに基準を設けています。



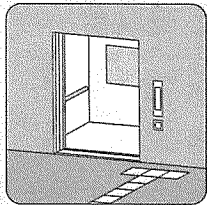
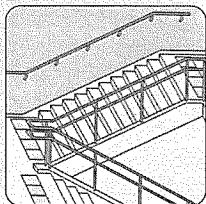
出入口



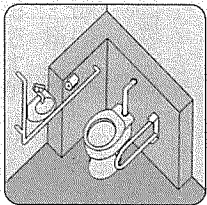
廊下



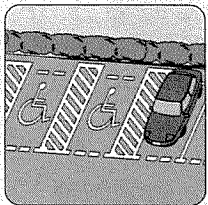
階段



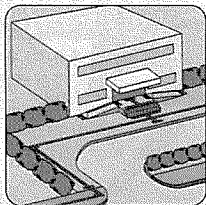
エレベーター



トイレ



駐車場



敷地内の通路

※なお、くわしい整備基準については、平成9年3月末までに定めます。

県民みんなの力を合わせて

- ◆福祉のまちづくりに対する理解を深めよう
- ◆みんなが進んで福祉のまちづくりに取り組もう

福祉のまちづくりに関する施策の基本方針

〈ソフトの対応〉

すべての県民が福祉のまちづくりについて理解を深め、積極的にこれに参画するよう県民意識の高揚を図ること

〈ハードの対応〉

障害者、高齢者等が自らの意思で自由に行動し、安全かつ円滑に利用できる施設等の整備を促進すること

〈啓発活動・情報の提供等〉

福祉のまちづくりについての広報・教育などの啓発活動や、必要な情報の提供を行います。

〈公共的施設等の整備〉

多くの人が利用する施設などに対して構造及び設備に関する整備基準を定めて、整備の促進を図ります。

やさしい「まち」の実現へ

県文化表彰受賞者

文化の向上発展に特に顕著な功績のあった方々に贈る平成八年度県文化表彰の表彰式が、十一月三日、県庁で行われました。

今年は四人と三団体が受賞されました。受賞者のみなさんのご功績を紹介いたします。

文化賞

とくちこうさく 戸口幸策氏

和歌山市出身。昭和二十八年東京大学経済学部経済学科を卒業。昭和三十三年からイタリア政府留学生としてミラノに留学し、西洋音楽特に中世音楽とオペラについての造詣を深めた。その後も、イタリア、フランスに延べ九年間留学し、歌劇「ルチア」「セビリアの理髪師」「蝶々夫人」等の台本の翻訳や解説により西洋音楽の普及に尽力した。

昭和五十四年には、その功績によりイタリア政府からカバリエーレ(ナイト)勲章を授かる。また、現在は成城大学、東京大学及び東京芸術大学等で後進の指導にあたっている。

文化功労賞

はまだくにお 濱田邦男氏

海南市出身。昭和十七年に東京美術学校(現 東京芸術大学)を卒業。同校在学中に新日本美術連盟展F氏賞・朝日新聞社主催海洋美術展海軍協会賞を受賞した。昭和二十二年和歌山高等学校を振り出しに、県立向陽高等学校・海南高等学校等で教職に就き、美術教育を通じて多くの英才を画壇に送る一方、昭和二十七年に同好の士と結成した五人展をはじめ、青甲会展や個展など創作活動に取り組む。

また、美術グループ「エルデ」を結成し、私財を投じエルデ版画工房を開き、一般に開放するなど地域文化の発展に多大な功績を残している。

たかぎしんげん 高木神元氏

高野町出身。昭和三十三年東北大学大学院を修了。昭和四十年にはシカゴ大学大学院に留学し、密教史を学ぶ。



昭和四十八年以来、高野山大学で教授、文学部長、学長等を歴任し、現在も密教文化研究所長として密教の普及啓発に尽力している。

日本印度学仏教学会・日本仏教学会・日本宗教学会等の理事等を務め、平成三年から二年間文部省学術審議会専門委員として、わが国における学術振興に貢献した。活動分野は多方面にわたり、日本学術会議会員として尊厳死問題にも取り組んだ。

また、イタリア・アッシジ市と交流を深め、ローマ法王に拝謁するほか、ハワイ大学で講義を行うなど、異宗教や異文化間の協調対話にも取り組んでいる。

ひがしやういち 東陽一氏

野上町出身。早稲田大学で文学を学ぶかたわら、同人雑誌を通じて文学活動を行っていたが、次第に映画に傾倒。卒業後、岩波映画製作所に入社し、助監督として活躍していたが、劇映画を製作するために独立し、昭和三十八年に監督初作品「AFACE」を発表し好評を博した。その後「サード」もう類づえはつかない「四季・奈津子」「化身」「橋のない川」等の斬新な作品を発表し、日本を代表する映画監督として活躍している。

今年発表した「絵の中のぼくの村」は、ベルリン国際映画祭において銀熊賞を受賞。少年期の感受性を独自の視点で描き、静かなユーモアと深い英知にあふれた作品として高く評価された。

文化奨励賞

くまのちほうしけんきゅうかい 熊野地方史研究会

昭和三十三年に郷土史研究の機

関誌「熊野誌」を発行するため、新宮市立図書館を中心に発足。「熊野誌」は、毎年一回の定期的な発行と随時の特集号をあわせて、創設以来三十八年にわたり四十一号を数えるに至っている。

特に、特集号として発行した第六号「大石誠之助」、第十二号「佐藤春夫」、第三十七号「南方熊楠」第三十九号「中上健次」等はいずれも高い評価を得た。

また、昭和五十六年から新宮市立図書館で毎月一回開催している「古文書研究会」にも参画し、熊野地方を代表する地方史の研究団体として活躍している。

きのもとしまいほぞんかい 本ノ本獅子舞保存会

本ノ本獅子舞保存会は、毎年十月十四日の夜と翌十五日の昼、和歌山市の本八幡宮に奉納される本ノ本の獅子舞の保存と伝承に努める。

五百有余年の歴史を持つと語り伝えられる大変勇猛なこの舞は、青年二人が胴衣に入り、地上と山車(タンジリ)の上部約五メートルに渡した二本の青竹の上で舞うもので、舞手には相当の修練を要する。伝統を受け継ぐ同会は、県民俗芸能大会や近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会などでこの舞を演じ、県内外の民俗芸能保持団体と交流を深めるなど、普及と公開にも積極的に取り組んでいる。

国際文化功労賞

なんかわかやまけんじんかい 南加和歌山人会

南加和歌山人会(会長 今井広蔵氏)は、米国カリフォルニア州南部地域に移住した本県出身者の方々が、故郷である和歌山県との連絡を密にし、互いに助け合い親睦を深めるために創立した団体である。日系人のための引退者ホームへの援助活動や、学生野球などの日米スポーツ交流等多方面で、積極的な社会奉仕活動を実践している。

このような活動が米国においても高く評価され、一九八二年にはカリフォルニア州において非営利法人としての資格を取得した。

また、時代とともに同会でも世代交代が進み、日本を知らない二世や三世の方々が増えているが、昭和六十一年から本県との間で青少年相互交流事業を行い、世代を越えた本県との密接な関係が続いている。

動く 和歌山

—県政を振り返って—

あっという間に平成8年もあと一カ月。
みなさんにとってどんな一年だったでしょうか。
西口県政の基礎づくりの年として、「和歌山
新時代に向けて」飛躍の最初の一年でした。
一年の締めくくりとして、県政の歩みを中心に
「今年の和歌山県」を振り返ってみます。

1月

16日 2月3日 「96紀州・和歌山フェスタ」、首都圏で観光物産PR事業開催。

2月

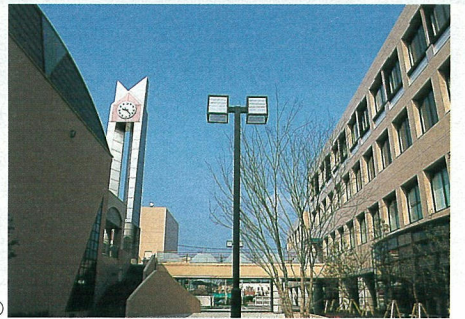
17日 国道371号一枚岩バイパス（古座川町蔵土〜同町相瀬）が開通。
20日 「近畿2府7県震災時等の相互応援に関する協定」を締結。

3月

6日 和歌山市雑賀崎に、重度障害者多数雇用企業「ウインナック（株）」の社屋が完成。
9日 ジェット化整備した、新南紀白浜空港が開港。【写真①】
30日 一般国道42号湯浅御坊道路（広川町〜御坊市）が開通。【写真②】

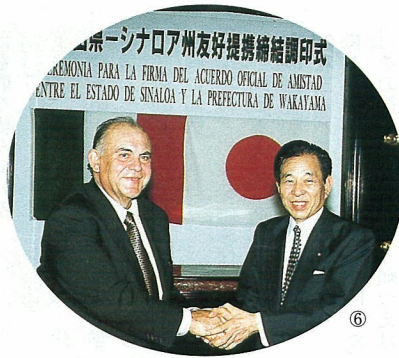
4月

1日 和歌山市三葛に、「県立医科大学看護短期大学」が開校。【写真③】
4日 古座川町月野瀬の山火事に、県防災ヘリコプターが初めて緊急出動し、早期鎮火に貢献。
22日 和歌山マリナーシティで「わかやま女性100人委員会」が初の全体会議。【写真④】



5月

8日 「第7回紀伊半島知事会議」、那智勝浦町のグリーンピア南紀で開催。【写真⑤】
10日 全国初、県内全域をカバーする「地震被害予測システム」が稼働。
14日 全国一の切り花産地・御坊市に「紀南花卉流通センター」完成。
20日 県とメキシコ合衆国シナロア州が友好提携締結。【写真⑥】



6月

17日 海草郡と那賀郡を結び、貴志川流域を連結する「紀州サンリゾートライン」が開通。
18・23日 開かれた県政を推進するため「知事と語ろう・あすのふるさと」、新宮市・橋本市で開催。【写真⑦】
21日 海南インテリジェントパーク内に、（株）和歌山リサーチラボが完成し、社屋内に県産業情報センターが開所。【写真⑧】



拝啓 県民のみなさまへ

冬枯れの庭に木の実が赤く色づいています。みなさんは、秋の行楽シーズンを、どのようにお過ごしになったでしょうか。県内の道路網整備などによって行動半径がひろがり、今までとは違った場所で、紅葉などに触れた方も多いのではないのでしょうか。

先日、野鳥を通して、自然に親しみ守る運動をされている方々とお話する機会がありました。最近、特に、自然を楽しむ上でのマナーの低下が目立つようになったとのことでした。例えば、後々のことも考えずに、根こそぎ持ち去られる野草や山菜。そして、後に残されるゴミの山。善意のボランティアの人たちが、どれだけ汗を流したことか……悲痛な思いを伺いました。

私も幼い頃は、ふるさとの山々で山菜取りをしました。楽しむというよりも、貴重な食料の確保として。だから、タラの芽は次の年

も摘めるよう側芽を残しておくことは、生活の知恵として学んだものです。アウトドアライフを楽しむ方が増えた昨今、和歌山県には誇ることができる素晴らしい自然がたくさんあり、県内外から多くの方々に訪れていただき、ありがたい反面、苦勞の種も残ります。トイレやゴミ箱の設置など、行政ができる施設整備も大切ですが、私たち県民一人ひとりが自然を愛する心で、範を示さなければならぬと思います。

和歌山県知事

西口勇



野鳥の会との「ふれあいトーク」
紀伊風土記の丘にて



「紀淡連絡道路」完成予想図



7月

5日 超音波照射によるニワトリの産卵性向上試験結果を特許申請し、平成11年を目途に実用化に取り組む。
22日 主要県道上富田南部線岡坂バイパス（上富田町岡ノ田辺市下三栖）が開通。

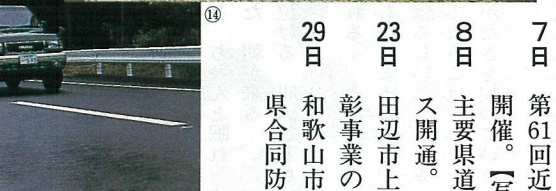


22日 県病原性大腸菌O157対策本部を設置。

30日 一般国道169号「奥静道路」（北山村小松ノ奈良県十津川村神下）が開通。【写真⑨】

9月

1日 香港に県として初の海外駐在員事務所を開設。
7日 「紀南ヘリポート」が新宮市に完成、開港。【写真⑪】



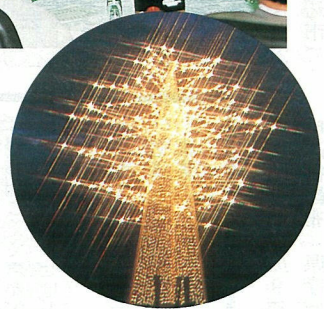
9日 「みんなでつくる新時代・和歌山の21世紀」をテーマに、「地方分権推進シンポジウム」開催。
11日 ポートフォーラム'96、東京都内で初めて開催。
14日 南部川村西本庄と東本庄を結ぶ、一般国道424号西本庄新橋が開通。

8月

2日 紀伊半島に位置する8県「災害時等相互応援に関する協定」を締結。



24日 21世紀への架け橋・「紀淡海峡大橋実現フェスタ」、和歌山マリーナシティで開催。【写真⑩】

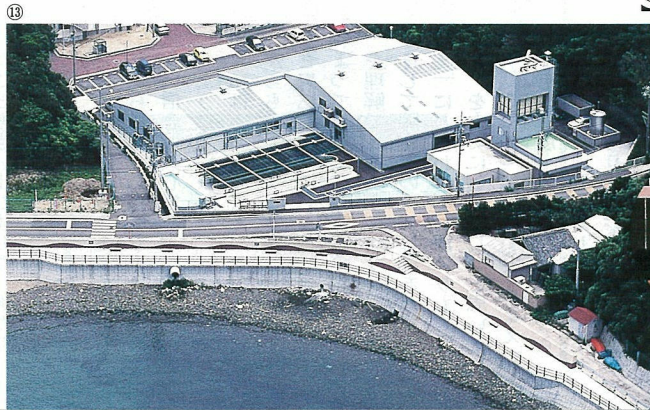


10月

1日 和歌山市内に、県営大新公園地下駐車場が開業。
2日 和泉葛城山系が国定公園に編入。
3日 南紀白浜・福岡線の新規格路線が運転開始。
6〜12日 ポートフォーラム'96、中国（青島・上海）で開催。【写真⑫】
11日 「県福祉のまちづくり条例」を公布・施行。
14日 主要県道と歌山橋本線貴志川バイパス開通。
21日 「県北部栽培漁業センター」が、和歌山市加太に開所。【写真⑬】
22日 和歌山市手平で「県総合健康・福祉棟」の起工式開催。
24日 県漁業調査船「きのくに」が完成。
28日 JR海南駅連続立体交差化、上り線完成。

11月

7日 第61回近畿ブロック知事会議、白浜町で開催。【写真⑭】
8日 主要県道田辺龍神線大沢ノ名之内バイパス開通。【写真⑮】
23日 田辺市上秋津の「秋津野塾」が、全国表彰事業のむらづくり部門で、天皇杯受賞。
29日 和歌山市のコスモパーク加太で、近畿府県合同防災訓練を開催。



本和歌山県港湾友好訪問歓迎儀式

12月

6日 主要県道と歌山橋本線吉礼バイパス（和歌山市吉礼ノ口須佐）が開通（予定）。

.....

〇〇〇課あて 電話は☎（0734）32-4111へ

課程	学 校 名	〒 所 在 地	電話番号	募集 定員	願書受付期間	試 験 日	合 格 発 表
保健	県立高等看護学院 保健学科	641 和歌山市和歌浦西2-1-22	0734 44-5582	20	H8.12.11(水)から 12.18(水)まで	一次H9. 1.17(金) 二次H9. 1.28(火)	一次H9. 1.24(金)午後3時 二次H9. 1.30(木)午後3時
助産	県立高等看護学院 助産学科	641 和歌山市和歌浦西2-1-22	0734 44-5582	15	H8.12.11(水)から 12.18(水)まで	H9. 1.22(水) 1.23(木)	H9. 1.30(木)午後3時
看護婦3年課程	県立医科大学 看護短期大学部	641 和歌山市三葛580	0734 46-6700	80	H9. 2. 3(月)から 2. 7(金)まで	学力H9. 3. 3(月) 面接H9. 3. 4(火)	H9. 3.17(月)正午
	県立高等看護学院 看護学科一部	641 和歌山市和歌浦西2-1-22	0734 44-5582	50	H8.12.11(水)から 12.18(水)まで	一次H9. 1.23(木) 二次H9. 2. 4(火)	一次H9. 1.30(木)午後3時 二次H9. 2. 7(金)午後3時
	県立なぎ看護学校	647 新宮市蜂伏20-39	0735 31-8797	40	H8.12.13(金)から 12.20(金)まで	一次H9. 1.23(木) 二次H9. 2. 6(木)	一次H9. 1.30(木)午前10時 二次H9. 2. 7(金)午前10時
	和歌山赤十字 看護専門学校	640 和歌山市小松原通4-20	0734 22-4171	50	H8.12. 2(月)から 12.20(金)まで	一次H9. 1.23(木) 二次H9. 1.24(金)	一次H9. 1.24(金)午前8時 二次H9. 1.29(水)午前9時
	社会保険紀南 看護専門学校	646 田辺市湊663	0739 22-1592	30	H8.12.10(火)から 12.24(火)まで	一次H9. 1.23(木) 二次H9. 1.24(金)	一次H9. 1.24(金)午前8時30分 二次H9. 1.31(金)午前10時
	和歌山労災 看護専門学校	640 和歌山市古屋435	0734 52-0987	20	H8.12. 4(水)から H9. 1.10(金)まで	学科H9. 2. 6(木) 面接H9. 2. 7(金)	H9. 2.14(金)
	和歌山看護 専門学校	640 和歌山市鳴神129-5	0734 71-5966	50	H8.12.16(月)から 12.20(金)まで	一次H9. 1.23(木) 二次H9. 1.24(金)	一次H9. 1.24(金)午前9時 二次H9. 1.27(月)午前10時
	県立高等看護学院 看護学科二部	641 和歌山市和歌浦西2-1-22	0734 44-5582	45	H8.12.11(水)から 12.18(水)まで	一次H9. 1.24(金) 二次H9. 2. 4(火)	一次H9. 1.30(木)午後3時 二次H9. 2. 7(金)午後3時
看護婦2年課程	国立療養所和歌山 病院附属看護学校	644 日高郡美浜町和田1138	0738 22-3200	50	H8.12.20(金)から H9. 1. 8(水)まで	H9. 1.23(木) 1.24(金)	H9. 1.29(水)午前9時
	県立南紀高等学校 専攻科	646 田辺市学園1-88	0739 22-3776	40	H9. 1.27(月)から 1.29(水)まで	H9. 2. 4(火)	H9. 2.10(月)午前10時
准看護婦課程	国保野上厚生総合 病院附設看護学院	640-11 海草郡野上町小畑198	0734 89-2178	15	H9. 1.21(火)から 1.30(木)まで	一次H9. 2. 5(水) 二次H9. 2.10(月)	一次H9. 2.10(月)午前10時30分 二次H9. 2.14(金)午前10時
	日高准看護学院	644 御坊市菌116-1	0738 22-1111	15	H9. 2. 1(土)から 2.10(月)まで	H9. 2.18(火)	H9. 2.27(木)午前10時
	和歌山市医師会 准看護学院	641 和歌山市西高松2-13-34	0734 45-9805	110	H9. 2. 1(土)から 2.10(月)まで	学科H9. 3. 6(木) 面接H9. 3. 7(金)	H9. 3.15(土)午後1時
	田辺市医師会 准看護学院	646 田辺市新屋敷町1-8	0739 22-1978	30	H8.12. 1(日)から H9. 1.31(金)まで	H9. 2. 5(水)	H9. 2.15(土)
	新宮市医師会 准看護学院	647 新宮市伊佐田町1-2-12	0735 21-2529	30	H9. 1. 9(木)から 2. 9(日)まで	H9. 2.19(水)	H9. 2.22(土)
	和歌山県精神病院 協会准看護学院	641 和歌山市塩屋3-6-1	0734 45-2070	20	H9. 2.10(月)から 2.28(金)まで	H9. 3. 6(木)	H9. 3. 7(金)
	県立南紀高等学校 衛生看護科	646 田辺市学園1-88	0739 22-3776	40	H9. 2.21(金)から 2.25(火)まで	H9. 3.13(木)	H9. 3.19(水)午前10時

県立医科大学附属病院紀北分院付設准看護婦学校は平成9年度から募集停止
くわしくは県庁医務課又は各学校、養成所へ

期日・場所 ①平成9年1月30日 西牟婁総合庁舎（田辺市）
②平成9年1月31日 県経済センター（和歌山市）
定員（先着順） ①80人 ②120人

木造住宅耐震診断講習会

木造住宅の建築に関して7年以上の実務経験を持つか、同等以上の知識及び技能を持つ方に耐震診断・改修等の講習会を開催します。

申込 ハガキに住所、氏名、電話番号、希望講習日、建築士免許の登録番号を記入し、平成9年1月10日までに県庁建築課へくわしくは申込先へ

応急危険度判定講習会

震災後の余震等による災害の拡大を未然に防止するため、一、二級建築士、木造建築士の方に、損傷した建築物の危険度判定に関する講習会を開催します。

期日・場所 ①平成9年1月22日 西牟婁総合庁舎（田辺市）
②平成9年1月23日 県民文化会館（和歌山市）
定員（先着順） ①80人 ②120人

既存鉄骨造建築物の耐震診断及び耐震改修指針講習会

一、二級建築士の方に、既存鉄骨造建築物の耐震改修等に関する講習会を開催します。

申込締切 平成9年1月10日
申込書配布 県庁建築課、各土木事務所（和歌山土木を除く）、和歌山建設労働組合、（財）県建築住宅防災センター、（社）県建築士会、（社）県建築士事務所協会

私のまち写真コンテスト

テーマ まちづくりに取り組み

同和連載

この連載は、県同和委員会が毎年募集する同和運動啓発作文の入選作品を掲載しています。子供たちがそれぞれの生活の中で素直に見つめた「人権」へのまなざし。私たち大人への呼びかけです。

「あたりまえ」の詩より

学んだこと

橋本市 紀見東中学校1年 中部 文

私は、手や足や耳や目や口の不自由な人を見てるとどうしても少しさけるようにしていました。こういう自分を大きらいに思い、少しでもそういう人に近づきたい、このごろ思います。でも、こういう考えを持てたのもある詩に出会えたからです。

その詩に出会ったのは小学六年生の時です。母が用があつてある寺にいき、そこで詩をのせた紙をもらってきてくれました。その詩は「少し長いかな」と感じるぐらいだけど、全ての言葉一つ一つに、とても、心をうたれました。題名は「あたりまえ」といい、作者は障害を持った人の作品です。

「あたりまえ」

あたりまえ
こんなすばらしいことを みんなは なぜ喜ばないのでしょうか
あたりまえであることを
お父さんがいる
お母さんがいる
手が二本あつて足が二本ある
行きたいところへ自分で歩いてゆける
手をのばせば なんでもとれる
音が聞こえて声が出る
こんなしあわせはあるでしょうか

しかし、だれもそれをよるこばない。あたりまえだと笑ってすまう。

食事が食べられる
夜になると ちゃんと眠れ
そしてまた 朝が来る
笑える 泣ける 叫ぶこともできる
走りまわれる
みんな あたりまえのこと
こんなすばらしいことを みんなは決してよるこばない
そのありがたさを知っているのは

それを失くした人たちだけ
なぜでしょう
あたりまえ
私は、この詩をみた時、少しとまどいました。障害者の人が私たちがする普通のしぐさをどれだけうらやましく思っていたか考えたことなど全くなかったからです。鉛筆で字を書いたり、本を読みとったりすることが、どれだけすばらしいことか分かってきました。私は日ごろの会話でいとも簡単に言っている「あたりまえ」の重みを感じました。すると不思議にあたりまえが全ての幸せのように思えてきました。この詩を読んで批判する人はいないでしょう。逆に自分に対して恥ずかしく思う人が多いのではないのでしょうか。

この詩の作者は今も、この世にいらつしやいません。でも、死ぬ直前までこのような詩をたくさん書いて残されたと書いてあつたので驚きました。まるで「死」ということをおそれない、という感じがとてもしたからです。作者はこの詩を私達に自分の気持ちを伝えたくて残したのでしょいか。家族に自分の思い出として残してほしかったのでしょうか。そんなことより、この詩によって何か知ってほしい、と思ったのでしょうか。その何かは私のような健全な身体に生まれた人間には理解できないことでしょうか。でも私は一生かけても少しでも理解できればと思います。私はお正月の時のことをふと思ひ出しました。父がつとめ先でもらったエトの置き物をみて「これは誰が作ったの？」と聞くと、父は「障害を持った人が作ったものだ。」といっていました。私はそれをみてとてもびっくりしました。そして他にも障害者の人が生活に役立てるためにいろいろなものを作っていると、聞いたことを思い出しました。あたりまえにとらわれずに、何かみんなに役にたてるようなことをしたい、という気持ちが見えるように感じました。私はそういう人達が強い信念と真心を持って作っているように思いました。

私は「あたりまえ」ということからもつとつと学ぶことがあると思います。そして学ぶことによって少しでも障害者の人のことを理解できるようになりたいです。そして障害者の人には「あたりまえ」にとらわれず、何よりも自分、を大切にしたいと思ひます。そして、私達も「あたりまえ」をもう一度、見直さなければならぬのではと強く感じました。そして「あたりまえ」を、喜び、感謝し、これからは生きてゆきたいと、強く強く思ひました。

人々の活動、まちの表情など規格 キヤビネ判以上四つ切りまで（スライド、組写真を除く）
応募締切 平成9年1月31日
くわしくは県庁都市計画課へ

おしらせ

募集

公正取引委員会
消費者モニター

公正取引委員会が行う消費者行政について、意見や情報を提供していただきたい。

定員 20歳以上の方 10人
任期 平成9年4月1日〜平成10年3月31日
応募方法 所定の申込書により

看護学校等の学生

平成9年2月7日までに〒540大阪中央区大手前4-1-76
大阪合同庁舎第4号館 公正取引委員会事務総局近畿中国四国事務所 取引課 ☎（06）941-2175へ
くわしくは応募先へ

技術講習会

就職を希望する女性に、無料（教材費は別）の講習会を開催します。

〇ワープロ（4級）

平成8年
12月 1日 2月 3火 4水 5木 6金 7土 8日 9月 10火 11水 12木 13金 14土 15日 16月 17火 18水 19木 20金 21土 22日 23月 24火 25水 26木 27金 28土 29日 30月 31火

おしらせ

平成9年
1月 1水 2木 3金 4土 5日 6月 7火 8水 9木 10金 11土 12日 13月 14火 15水 16木 17金 18土 19日 20月 21火 22水 23木 24金 25土 26日 27月 28火 29水 30木 31金

期日 平成9年1月26日
場所 県立紀北青年の家
申込 1月21日までにハガキに
出場の部(小学1・2年生の部、
3・4年生の部、5・6年生の
部、中学生男子の部、中学生女子
の部、高校・一般男子の部、高
校・一般女子の部)、氏名、住
所、電話番号、年齢、学校(会社

ジョイフル・クロス・カントリー

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

次代の社会を担う児童の健全
育成のため、3歳未満の児童を
養育している方に支給されます。

児童手当の手続きをお忘れ
なく

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

大災害を忘れることなく後世
に伝え、地震災害に備えること
を目的に体験者の談話や研究者
の講演を行います。

「南海道地震から50年」記念
講演会

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

県婦人相談所では、家庭のも
め事、心の問題など幅広く相談
に応じています。

女性相談所へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

くわしくは応募先又は各県事

務所総務課へ

女性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は女性からの電話
を待つ。見知らぬ女性
と会話ができる。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

男性は入店料を支払
いテレホンクラブに入
店する。

女性は自宅から
電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

男性は自宅又は公衆電
話から電話をかける。
(無料)

保護者や地域のみなさんへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

子どもたちへ

田辺市の田上雅子
さんからお寄せいた
だいた魅力をご案内
します。

南白浜の海岸

三段壁を南下する
と、海岸の絶壁が続
く南白浜。そこから
見渡す太平洋は、水
平線が広がり、心が
洗われるような雄大
さです。左に突き出
して見える椿温泉を
含むこの地域は、熊
野枯木灘海岸県立自
然公園に指定されて
います。

勇壮な冬の海を楽しむのはいかがで
しょうか。



あなたのお気に入りの
「わかやま自慢」をお寄せください。

場所、風景、建物、特産物など何でも構い
ません。簡単な説明文と写真を添えて住所、
氏名、年齢、電話番号を記入し、
〒640-85 県庁広報公聴課 県民の友「わ
かやま魅力再発見」係へお送りください。

催し

わかやま館 ☎(0734)48-0070

コーラス、ジャズ、奇術などのイベント

12月22～24日

県立近代美術館 ☎(0734)36-8690

和歌山の版画家10人 1月5日～2月16日 一般
300円 高校・大学生200円 小・中学生100円
休館日 月曜日（祝日・振替休日の場合は翌日）

県植物園緑花センター ☎(0736)62-4029

園芸教室「お正月を飾る寄せ植えの作り方」

12月15日午後1時～

お気軽にどうぞ

交通事故相談

〔常設相談〕月～金曜日（東牟婁県事務所は水曜
日を除く）

場所 県庁交通事故相談所、東牟婁県事務所

〔弁護士による相談〕●県庁交通事故相談所 毎月第1、3月曜日 ●東牟婁県事務所 毎月第1、3金曜日（1月3日を除く） 受付 午後1～3時

〔巡回相談〕●伊都県事務所 12月25日 ●西牟婁県事務所 1月8日 受付 午後3時まで

県民相談

〔常設相談〕月～金曜日

場所 県庁県民相談室、各県事務所

〔弁護士による法律相談〕毎月第2、4金曜日

受付 午前9～11時 場所 県庁県民相談室

〔移動相談〕●御坊市財部会館 12月18日 受付
午後1～3時

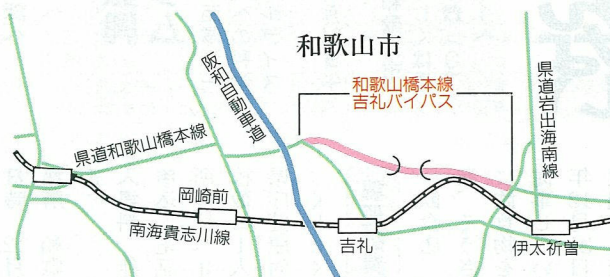
*くわしくは ☎(0734)41-2359（交通事故相談）、
41-2356（県民相談）へ

県道バイパス完成相次ぐ。幹線道路が広く、快適に

主要県道 和歌山橋本線
吉礼バイパス12月6日開通予定

和歌山市東部の交通渋滞緩和

主要県道と和歌山橋本線は、和歌山市中心部から貴志川町を経て、紀ノ川左岸沿いに橋本市に通じる総延長約42キロメートルの路線で、国道24号の代替道路として、また、沿線地域の生活、産業基盤の確立のための重要な幹線道路です。今回開通の吉礼バイパスは、和歌山市吉礼地区から口須佐地区までの幅員狭小区間を解消する総延長1,548メートル（吉礼トンネル 延長157メートルを含む）の道路です。



主要県道 田辺龍神線 大沢～名之内バイパス開通
愛称は「田辺龍神エコライン」

主要県道田辺龍神線の大沢～名之内バイパスが開通しました。これにより、田辺市大沢から龍神村柳瀬に至る、虎ヶ峰峠を越える一連の区間の道路改良が完成しました。

本路線の完成により、紀北地域と紀南地域が、高野龍神スカイラインと国道371号を介して太いパイプで結ばれ、観光及び広域的な産業振興に役立ちます。

県では、今回の開通を機会に、より多くの方にこの道路を知ってもらい、親んでもらうため、愛称名を募集したところ、県内外から多くの応募をいただきました（応募件数1221通 923種類）。地元関係者の方々による審査会を経て、決定した愛称は「田辺龍神エコライン」。やまびこ（エコ）がこだまする環境（エコロジー）にやさしい道路を、みなさんもぜひ走ってみてください。



わかやま北南



県漁業調査船
「きのくに」

東京・大阪で和歌山ブランドPR 県産品のアンテナショップ開設

県では、「和歌山のふるさと産品」のイメージアップのひとつとして、消費者が直接、梅干し・柿・みかん・紀州備長炭などの「県特産物」とふれあい、交流できるアンテナショップを開設しました。

東京では、11月1～28日、ラフォーレ原宿パーコ2「ふるさとプラザ東京」で和歌山ブース（写真）を、また、11月20～22日、日本橋プラザビルの前イベントスペースで「県産物産展」を開設しました。

また、大阪では、12月27日まで天保山マーケットプレース3F「ふるさとプラザ大阪」大阪市港区海岸通1-1-10 ☎(06)576-3171で和歌山ブースを開設しています。

第13回 和歌山県写真コンテスト 入賞者・入選者決定

ふるさとを写そう

「わかやまてすばらしい」をテーマに応募をいただいた278点の中から、審査の結果入賞者、入選者が決定しました。多数のご応募ありがとうございます。

知事賞の千葉喜康さんのほか、特選1人、準特選2人が入賞、15人が入選されました。

入賞・入選については、来年1～3月に県内各地で展示する予定です。

知事賞「岩場」
千葉喜康さん（新宮市）

いじめにあっているあなたの 学校へいけないあなたの ひとりで悩んでいないで、気軽に電話してね！

相談機関名	電話	受付時間
教育研修センター教育相談室	(0734)22-7000	月～金 9:00～17:00
子どもと家庭のテレフォン110番	(0734)47-1152	月～金 9:00～20:00 土・日・祝 9:00～16:30
紀南教育研修所教育相談室	(0739)23-1988	月～金 9:00～17:00
県教育委員会教育相談室	(0734)22-7830	月～金 9:00～17:00

いじめ防止は

いじめ防止啓発ポスター最優秀作品

左から
小学生の部 近藤正啓さん（粉河小学校5年）
中学生の部 西口純子さん（河北中学校2年）
高校生の部 児玉夏希さん（和歌山市立和歌山商業高校1年）